

二二二三番

ますらをの 心こころはなくて
も なづみてありなむ
秋萩あきはぎの 恋こひのみにや

二二二三番

我が待まちし 秋あきは来きたたりぬ
も いまだ咲さかずける
然しかれども 萩はぎの花はなそ